

調理部会報告書

浜田市保育連盟会長 山崎 央輝（おぐに保育園）			調理部会 研究委員長 三浦 果穂（岡見保育所）		
開催日時	令和5年1月18日	開催場所	浜田市総合福祉センター 2階和室	記録者	岡本 千智 （三保保育園）
	14:30～17:00				
出席園	19園			欠席園	おぐに保育園
<p>【第3回 調理部会 研究委員会】</p> <p>○前回決めた5つのこども像の研究内容について2グループに分かれて協議できそうな取り組みや、してみたい取り組みについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ①②⑤グループ <ul style="list-style-type: none"> ① 『お腹がすくリズムを持てる子』 しっかり遊び、おなかのすく体験をする。匂いや様々な体験から、自然とお腹がすいたなどの声がこどもからできるようにしたい。 絵本をうまく取り入れる ● ③④グループ 1年を通してクッキングを行う 『味噌づくり』を年間計画に盛り込む。 内容：大豆を育て、味噌をつくる。大豆を育てることが難しい園は、市販の大豆でも良い。仕度から出来上がるまでの一連を学ぶことが大切。 クッキングの後に使用した調理器具を、園児が自ら洗うことで、親や給食に関わる人への感謝の心を持てるようにしたい。 <p>協議の結果、①～⑤までのこども像を次回の研究でも継続して研究する案がでた。そのため、今回の研究は</p> <p>① 『おなかのすくリズムのもてるこども』について研究する</p> <p>○研究の対象者、実験方法、期間、客観的な評価方法は次回</p> <p>次回研究委員会までに</p> <p>①のこども像を目指すために、各園で具体的にどのような取り組みができるのか、おなかがすくリズムがもてるようになるためにはどのような事をしたらいいのか話し合い発表する。</p>					

○その他

次回の研究委員は、調理部会と兼ね合わせて行う。

令和5年3月10日(金) 浜田市総合福祉センター 2階 研修室

14:00～調理部会、役員挨拶

14:30～研究委員会



●1月18日 研究委員会を開催しました

2グループにわかれ、研究内容について話し合いをしました。

以上